

ふじみみ 2月号



経営理念

練馬区社会福祉事業団は、人権尊重を理念とし、地域で最も信頼され、喜ばれるサービスの提供を、効率的でバランスのとれた経営を持って行い、区民福祉の向上を図ります。

発行 富士見台デイサービスセンター

2022年、寅年だけに色々なことに“トライ”していきましょう！

新年は1月4日（火）から富士見台デイサービスセンターの営業が開始になりました。皆様はどのような年末年始をお過ごしになられたでしょうか。去年の12月から新型コロナウイルス感染症の変異株「オミクロン株」の市中感染が増え、2022年もコロナ禍のスタートとなってしまいました。富士見台デイサービスセンターは引き続き感染防止対策を徹底して、日曜日を除く週6日間皆様のご利用をお待ち申し上げております。

話は変わりますが、今年は「寅年」です。干支には一つひとつしっかりとした意味があるといえます。寅年にはどんな意味があるのでしょうか。いくつか説がありますが、まずは動物の虎から連想されるように「勇猛果敢で周りを見渡す力」があるということから「問題を明確にして果敢に挑戦しやすい」とされています。また、寅年の「寅」という漢字は演劇の「演」からきているともされています。そしてこの「演」の語源は「延ばす」の「延」とも言われています。つまり「延ばす」ということから、「寅年」は成長していく年、これから成長する物事の象徴が生まれる年ともいわれています。「問題を明確にして果敢に挑戦し、そしてその過程で成長をする」縁起がとてもよい年です。12年に1回の寅年、寅年だけに色々なことにトライしていきましょう。

2022年も皆様の健康長寿につながる支援をさせていただきます。どうぞ宜しくお願いいたします。



明けまして、おめでタイガー🐯



乾杯とお祝い膳で新年を迎えました



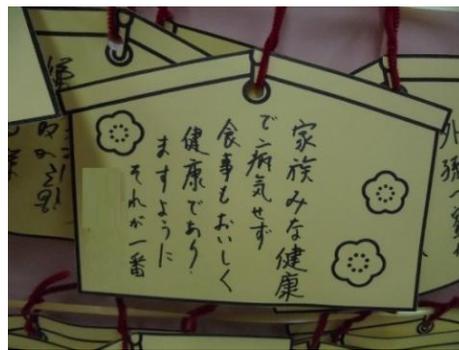
新年会ではおみくじを引いて、大吉！！



絵手紙のテーマは、「寅」色々なことに“トライ”です

2022年の活動初めは“絵馬づくり”

コロナ禍の富士見台デイサービスセンターにおいて、年初めの恒例行事になった“絵馬づくり”で新年をスタートしました。コロナ以前は新年をお祝いする歌を大きな声で歌ったり、ボランティアさんや地域の方々をお呼びして賑やかな新年会でした。しかし、2022年もまだ特別なお正月ということで感染予防対策を徹底しての“絵馬づくり”にしました。去年の絵馬には、新型コロナウイルス感染症の終息を願う内容が多く書かれていましたが、今年はコロナに関する内容は少なく、ご自身の目標や希望、そしてご自身を含め家族の健康を願う内容が多くありました。少しずつかもしれませんが、前向きな気持ちになられている方が多くいるように感じました。今年こそは平穏な日々が取り戻せるように、今できることを精一杯“トライ”していきましょう。



12月コロナ予防対策とワクチン接種状況

【コロナ対策について】

- 朝の送迎車に乗車する前からマスクを着用してください。
- ご利用日の朝ご自宅で検温していただき、発熱が認められる場合はご利用を控えていただきます。
- お客様やご家族がPCR検査を受ける（受ける予定）の場合は、必ずセンターにご連絡ください。
- 感染症対策としてデイルームは1時間に1回の換気、送迎車は換気できる程度に窓を開け走行しています。温度の変化がありますので、上着をお持ちいただき衣類での調節にご協力ください。

【ワクチン接種状況について】

3回目のワクチン接種を済ませましたら連絡帳等でお知らせください。

【PCR検査状況について】

職員は週1回のPCR検査を継続しています。令和4年3月まで検査を続けます。

富士見台デイ 12月ご利用状況について

令和3年12月の一般型デイサービスセンターをご利用のお客様は95名、認知症対応型デイサービスセンターをご利用のお客様は22名となっています。

【一般型（定員40名）】

利用率	平均介護度
82.2% (約32名/日)	2.41

4名の方が新たにご利用を開始されました。臨時利用や振替利用、また利用回数を増やす方が多くいました。

【認知症対応型（定員12名）】

利用率	平均介護度
70.2% (約8.5名/日)	4.09

1名の方がご利用を開始されました。お休みの方も少なく皆様体調を整えてご利用して下さいました。

富士見台デイサービスセンターでは、毎月の活動の様子をブログでもお知らせしています。

“富士見台デイ”と検索してください。